

安全データシート

製品名 : Fluoride Test Method: photometric 0.10 - 20.0 mg/l F⁻ Spectroquant®

作成日 2004年09月30日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114598
製品名 : Fluoride Test Method: photometric 0.10 - 20.0 mg/l F⁻ Spectroquant® (F-1)
製品和名 : スペクトロクァント® フッ化物 テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 20.0 mg/l F⁻ (F-1)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体

: 区分2

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

: 区分2

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

: 区分3 (麻酔作用)

シンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H336 眠気又はめまいのおそれ

その他の危険有害性

EUH066 継続的に接触した場合、皮膚が乾燥しひび割れが生じるおそれ。

注意書き

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地すること/アースをとること。

P305+P351 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

P338 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
アセトン	64.9%	CH ₃ COCH ₃	(2)-542	公表	67-64-1	200-662-2
酢酸	3.6%	CH ₃ COOH	(2)-688	公表	64-19-7	200-580-7

4. 応急措置

吸入した場合：

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
不快を生ずる場合は、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：

多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

嘔吐している場合は注意。
吸気の危険性があり、気道を確保すること。
直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：

刺激作用、眠気、目まい、昏睡、吐き気、嘔吐、胃腸障害、頭痛、乾燥による皮膚硬化やあかざれ

医師に対する特別な注意事項：

情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：

炭酸ガス，泡，粉末

不適な消火剤：

特になし

特有の危険有害性：

可燃性物質。蒸気は空気より重く、床に沿って拡散する。
常温で、空気と混合して爆発性混合物を生成する。
フラッシュオーバーに注意すること。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：

消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。
霧状水で容器を冷やす。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。爆発性。

回収・中和等：

排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。

製品番号 : 114598
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Fluoride Test Method: photometric 0.10 – 20.0 mg/l F-
Spectroquant® (F-1)



作成日 2004年09月30日
改訂日 2016年06月17日

吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
炎、高温体、点火源との接触を避ける。
静電気の発生には注意をはらうこと。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：
Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
点火源、熱源を避けて保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：
適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：
保護眼鏡：
保護メガネを使用する。

保護手袋：
保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：
蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

その他の保護具：
難燃性の帯電防止保護衣を着用する。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。爆発性。

その他：
保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体
色	: 無色
臭	: 溶媒臭
密度	: 0.895 g/cm ³ (20°C)
pH	: 4~5 (25°C)
蒸気圧	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: -6°C
自然発火点	: データなし
爆発限界	: 下限 データなし 上限 データなし
溶解性	: 水に溶ける。

10. 安定性及び反応性

反応性 :

蒸気は、空気と爆発混合物を生成するおそれがある。

安定性 :

通常の手扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性 :

爆発するおそれ:

非金属オキシハロゲン化物、ハロゲン間化合物、クロロホルム、硝酸、ニトロシル化合物、過酸化水素
発熱するおそれ:

臭素、アルカリ金属、アルカリ水酸化物、ハロゲン化炭化水素

引火または可燃性ガス／蒸気を生成するおそれ:

活性炭、クロモ硫酸、塩化クロミル、エタノールアミン、フッ素、強酸化剤、強還元剤、硝酸、酸化クロム(VI)

避けるべき条件 :

熱

引火点マイナス15Kを臨界値とみなす。

混触危険物質 :

ゴム

危険有害な分解生成物 :

データなし

11. 有害性情報

急性毒性 :

経口 :

LD50 (oral/rat) : 5800mg/Kg (RTECS) アセトン

LD50 (oral/rat) : 3310mg/Kg (RTECS) 酢酸

胃腸障害をおこす。

嘔吐すると、吸引のおそれがあり、吐瀉物を吸引すると、肺水腫および肺炎をおこすおそれがある。

吸入 :

LC50 (inh./rat) : 76mg/l (4h) アセトン

LCLo (inh./human) : 39.95mg/l (4h) (RTECS) 酢酸

LC50 (inh./rat) : 11.4mg/l (4h) (IUCLID) 酢酸

粘膜を刺激する。

経皮 :

LD50 (dermal/rabbit) : 20000mg/Kg (IUCLID) アセトン

LD50 (dermal/rabbit) : 1060mg/Kg (IUCLID) 酢酸

皮膚刺激性 :

製品番号 : 114598
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Fluoride Test Method: photometric 0.10 – 20.0 mg/l F-
Spectroquant® (F-1)



作成日 2004年09月30日
改訂日 2016年06月17日

継続的に接触した場合、皮膚が乾燥しひび割れが生じるおそれがある。

眼刺激性 :
重大な損傷を与えるおそれがある。

感作性 :
データなし

生殖細胞変異原性 :
小核試験 : 陰性 哺乳動物細胞を用いた試験 (in vivo) (NTP)
アセトン
染色体異常試験 : 陰性 哺乳動物細胞を用いた試験 (in vitro) (NTP)
アセトン
AMES試験 : 陰性 (NTP)
アセトン
AMES試験 : 陰性 ネズミチフス菌を用いた試験 (NTP)
酢酸

発がん性 :
データなし

生殖毒性 :
データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露 :
眠気、目まいをおこすおそれがある。

特定標的臓器毒性-反復ばく露 :
データなし

吸引性呼吸器有害性 :
データなし

追加情報 :
その他の有害性 :
大量の場合 : 吐き気、頭痛、嘔吐、目まい、昏睡に陥る。

その他 :
毒性に関する量的なデータはない。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性 :
LC50 5540 mg/l (96h)
ニジマス (アセトン)
EC50 6100 mg/l (48h)
ミジンコ (アセトン)
IC50 530 mg/l (8d) (最大許容毒性濃度) (IUCLID)
藻類 (アセトン)
LC50 75 mg/l (96h)
ブルーギル (酢酸)
EC50 47 mg/l (24h)
ミジンコ (酢酸)

残留性・分解性 :
生分解性 91% (28d) (IUCLID) (アセトン)
BOD 1850 mg/g (5d) (IUCLID) (アセトン)
COD 2070 mg/g (IUCLID) (アセトン)
生分解性 99% (30d) (HSDB) (酢酸)
OECD TG 301D
生分解性 95% (5d) (酢酸)
OECD TG 302B

製品番号 : 114598
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Fluoride Test Method: photometric 0.10 – 20.0 mg/l F-
Spectroquant® (F-1)



作成日 2004年09月30日
改訂日 2016年06月17日

生体蓄積性 :
データなし

移動性 :
データなし

PBTアセスメント :
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他 :
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 1090
品名 : ACETONE
クラス : 3/II

国内規制 :
消防法 : 第四類 第一石油類 II 水溶性

安全対策 :
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

消防法 : 第四類 第一石油類 II 水溶性

アセトン
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : 優先評価化学物質
麻薬及び向精神薬取締法 : 麻薬向精神薬原料
労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質
労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質
労働安全衛生法有機則 : 第2種有機溶剤等

酢酸
労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質
労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい